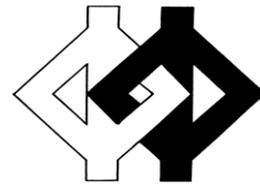


鶴岡市立鶴岡第二中学校だより

# かがやき

考え・伝え・学び合う

令和7年12月25日 第23号



二中 HP QR コード

TEL 22-8322・8323

dai2-j@tsuruoka.ed.jp

## 令和7年度 2学期終業式

本日、2学期の終業式が行われました。今学期は、運動会や合唱祭の大きな行事があったり、企業訪問・平和講話・福祉講話など地域の方々のご協力を得ながら総合学習を行ったり充実した学習を進めることができました。

終業式では、校長先生から「2学期うれしかったこと」や「一步踏み出す勇気」についてお話がありました。また、各学年を代表して3名の皆さんが2学期を終えて感じた学年の「成果と課題」を話してくれました。明日から12日間の年末年始休業に入ります。体調に気をつけて、充実したお休みを過ごしてください。休み明け、元気に会えることを楽しみにしています。



1年代表 佐藤 快さん



2年代表 沼田 一磨さん



3年代表 渡邊 玖音さん

## 令和8年度鶴岡二中学生徒会 当選証書授与式

先日の生徒会役員選挙の結果を受け、当選証書授与式が行われました。新生徒会役員一人一人に選挙管理委員長の早坂菜々乃さんから当選証書が授与されました。新生徒会役員の皆さんは、引き締まった表情で決意を新たにしているように感じました。



令和8年度鶴岡二中学生徒会役員

生徒会長	沼田一磨	生活委員長	川村結真	放送委員長	鷲田崇太郎
生徒会副会長	佐藤 篤	文化委員長	中里麻心	整備委員長	菅原愛琉
	佐保田珠代	保健委員長	加藤芽乃羽	給食委員長	佐藤みやび
生徒会議長	奥泉羽乃花	広報委員長	阿部 愛	裏面に校長先生の2学期終業式のお話を掲載しております。	
	横羽勇人	図書委員長	小南彩葉		

## 2 学期終業式

長い2学期が、終わろうとしています。

今、各学年の代表の皆さんが2学期の振り返りを話してくれました。とても素晴らしい振り返りでした。「なぜ二中が良い学校なのか」という理由がわかる、そんな振り返りでした。

適当に言っているのではありません。私は振り返りを聞くとき、良い振り返りなのか意味のない振り返りなのか、という基準をもって聞いています。それは「出来事の価値を言葉にしているか」「課題を言葉にしているか」です。良いことは、言葉にした瞬間、本当にそのようになるのです。逆に課題は、言葉にすることで解決できるようになるのです。たとえば行事を通してクラスがまとまった、と言葉にすれば、クラスはまとまります。授業の私語が課題だ、と言葉にすれば、その課題は解決されるようになります。3人の振り返りには、それが含まれていたのも、良い振り返りだったと評価しています。皆さんも1年の締めくくりとして、振り返りを大切にしてほしいです。それは、勉強や運動、学校生活に限らず、日常の、身の回りにある出来事でも構いません。その出来事にどんな価値があったのか、と考えることが大切です。

たとえば私は、この前の日曜日、半年かけてようやく「僕のヒーローアカデミア」のアニメを見終わりました。百何十話もあったのですが、それをただ「面白かった」「面白くなかった」という感想で終わらせたら、そのアニメを見た何十時間という時間は無駄になります。しかし、どんな意味があったか、と考えることで、急にその時間は価値を持つのです。私が「僕のヒーローアカデミア」から学んだことは、もともと持っている能力が人間の価値の本質ではない、ということです。勉強できる・できない、運動できる・できない、見た目がいい・悪いで人間の価値は決まらないのです。むしろ能力があることで不幸になる人もいます。能力よりももっと大切なことは、「勇気のある一歩を踏み出せるか」ということです。能力は関係なく、自分の夢の実現のために「勇気ある一歩」を踏み出せる人。そんな人が、いつか大きなことを成し遂げるのです。このことに気づいたときに、私は中学生のあいさつのことを結びつけました。生徒総会の時も話しましたが、二中は自分からあいさつをする人が増えました。人からされて返すあいさつと、自分からするあいさつの価値は1000倍違います。自分で勇気を出してしようとしたあいさつは、声の大きさは関係なく価値があります。声の大きい人は褒められますが、声の小さい人は気づかれず、むしろ「もっと大きい声で!」と言われるかもしれない。でも、それでも自分からあいさつをしようとする人、こういう人が大きなことを成し遂げると思うのです。

私はこのように「僕のヒーローアカデミア」の価値を考えました。皆さんも、1年を振り返る時、何でもいいですから、このように真剣に価値を考えてほしいと思います。

では、ここで、校長先生の2学期の楽しかった・嬉しかった思い出ベスト3を発表します。

まず、第3位。

保護者や地域の皆さんから中学生をたくさんほめられたことです。特に行事では、多くの保護者の方が、わざわざ私のところまで来て「感動しました」「素晴らしかったです」と伝えてくださいました。また、この1か月の間、立て続けに、地域の方から「二中学生が横断歩道を自転車から降りて渡り、お辞儀をしてくれる」というお褒めの声をいただきました。とても嬉しかったのですが、よく考えれば、二中学生は今までも横断歩道は自転車を降りて渡っていたはずですが、でも、今になってそのことを褒めていただけようになったのは、きっと、ここにいる二中学生の皆さんが、二中の良さを家に帰ってから家族に話してくれている人がたくさんいるからなのだろう、と思いました。それを聞いた家族の方がまた別の方に二中が良い学校だと伝えてくれる。その情報があるから、二中学生が横断歩道を渡る姿を見て、「ああ、やっぱり二中の子っていい子だな」と思ってもらえるのだと思うのです。同じ出来事を見ても、地域の方の捉え方が変わってきているのだと思います。こう考えて、私はさらに嬉しくなりました。

続いて第2位

あいさつの向上です。これは、先ほど言ったとおりです。

そして第1位

二大行事です。行事のたびに話をしてきたので、今また同じ話は繰り返しません、本当に素晴らしかったです。1・2年生は、ぜひ来年もこの伝統を引き継いでください。

では明日から年末年始休業となります。

家族との時間を大切に、健康に気を付けてゆっくり過ごしてください、と言いたいところですが、3年生の皆さん、ぜひ人生で一番苦しいお正月休みを過ごしてください。

